



ラート情報誌「わっ！」

第28号 2011年夏

日本ラート協会オフィシャルホームページ http://www.rhoenrad.jp/main_flame.htm e-mail office@rhoenrad.jp

第9回 世界ラート競技選手権大会

2011年6月1~4日、ドイツ(Arnsberg)にて『第9回世界ラート競技選手権大会』が開催されました。今大会には過去最大の16カ国、98名の選手が参加しました。

日本からは選手(10名)・国際審判(1名)・コーチ(1名)が参加し、大健闘しました。入賞者の結果は以下の通りです。

総合 男子

1	Maaser Robert	GER	32.70
2	Clausen Christoph	GER	30.20
3	田村 元延	JPN	29.00
4	高橋 靖彦	JPN	28.85
5	Looijen Boy	NED	28.20
6	Brinkmann Max	GER	27.80

総合 女子

1	Stullich Laura	GER	30.20
2	Hoffmann Jenny	GER	28.10
3	Trepte Svenja	GER	28.00
4	Heerdink Kirstin	NED	27.70
5	Trepte Sandra	GER	27.40
6	Schad Kathrin	GER	27.35

団体決勝

1	Germany	53.65
2	Netherlands	49.35
3	Japan	47.65
	森 大輔 (斜転)	
	護得久 晋一郎 (斜転)	
	森 更紗 (直転)	
	高橋 靖彦 (直転・跳躍)	
	田村 元延 (跳躍)	
4	Switzerland	43.10

跳躍決勝 男子

1	Maaser Robert	GER	9.80
2	田村 元延	JPN	9.25
3	Sommer Ivan	RUS	8.00
4	Clausen Christoph	GER	7.92
5	Freney Cornell	USA	7.15
6	高橋 靖彦	JPN	4.15

跳躍決勝 女子

1	Heerdink Kirstin	NED	9.65
2	Schad Kathrin	GER	8.75
3	Krokeide Ruth-Kari	NOR	8.65
4	Van Berkel Myrna	NED	8.40
5	檜皮 貴子	JPN	7.60
6	堀場 みのり	JPN	7.30

斜転決勝 男子

1	Clausen Christoph	GER	11.20
2	Maaser Robert	GER	11.00
3	Looijen Boy	NED	9.20
4	高橋 靖彦	JPN	8.90
5	護得久 晋一郎	JPN	8.25
6	Pitz Achim	BEL	6.75

斜転決勝 女子

1	Trepte Svenja	GER	9.65
2	Stullich Laura	GER	9.50
3	檜皮 貴子	JPN	8.85
4	森 更紗	JPN	8.50
5	Seiler Morena	SUI	8.15
6	Krumm Sabine	SUI	6.20

直転決勝 男子

1	Looijen Boy	NED	12.25
2	Maaser Robert	GER	11.50
3	田村 元延	JPN	10.95
4	Brinkmann Max	GER	10.90
5	高橋 靖彦	JPN	10.60
6	Pitz Achim	BEL	9.65

直転決勝 女子

1	Stullich Laura	GER	12.45
2	Heerdink Kirstin	NED	11.45
3	Hoffmann Jenny	GER	11.00
4	森 更紗	JPN	10.35
5	Huber Edwina	SUI	10.30
6	Krokeide Ruth-Kari	NOR	8.80



(大会結果詳細: <http://www.rhoenrad.com/en/results.html>)



大会に参加したメンバーより大会の感想が寄せられていますので、紹介します。



本谷 聡 筑波大学大学院 講師(選手団リーダー・国際審判員)



今回、日本選手団リーダーそして国際審判団の一員として参加しました。大震災後の遠征でしたので、どのような形で世界の仲間と接したり、対応してよいか正直悩みました。しかしながら、日本で制作していった「日本復興ステッカー」を多くの人から求められ、胸や大会パス等の目立つ所に張ってくれたり、大会直前に「日本の復興のために皆さん協力しましょう」とアナウンスが会場内に流れました。涙が出そうになるほど嬉しかったです。これらの期待に添うよう、一步一步前に進んでいきたいと思っています。日本からも多くの声援を頂いたと思います。改めまして御礼申し上げます。



堀場 みのり 筑波大学体操部 院2年(総合15位・跳躍6位)



今回は、自分の力でどこまで挑戦できるかという課題を持っていました。練習の仕方に「自分は甘えている」という感覚を持っていたからです。その結果、試合直前に何回もケガをしてしまいました。しかし、励ましてもらい、練習方法の改善ができたおかげで、本番は思い切り演技をする事が出来ました。

今回女子チームリーダーという肩書きをいただきましたが、名ばかりでした。たくさん助けてもらいながら無事に出場できた事、頼れる多くの先輩方と大会に挑めた事がとても幸せです。今後、少しでもこの経験を活かしていけるよう頑張ります。そしてこれからも楽しく回り続けられたらと思います。本当に有り難うございました。

 **田村 元延 筑波大学体操部 院2年** (総合 3 位・跳躍 2 位・直転 3 位)



今大会は、東日本大震災の影響により厳しい状況の中、大会を迎えました。特に、大会 2 ヶ月前には練習場所がなくなり、練習ができない時期もありました。

しかし、そんな中でも焦らず、自分の「やるべきこと」を着実にこなしたことが今回の結果に繋がったと感じます。これは、震災後、すぐに練習場所の確保や提供をして頂いたり、大会に向けて様々なサポートして頂くなど、多くの方々のご支援があったからです。


私は、結果以上に、多くの方々の支援を感じ、恩返しをする為にラートと向き合えたことがうれしくてなりません。世界の舞台で皆様のご支援を力に変えることができました。本当にありがとうございました。

今後も、日本ラート界の更なる発展のためにお力添えをさせていただけたらと思います。

 **森 更紗 遊学の里ラートサークル・たまラートクラブ 指導員** (総合 8 位・斜転 4 位・直転 4 位)



今回、総合で8位、直転と斜転で4位という自己ベストの成績となりました。今まで以上に応援の偉大さを実感し、周りの人の力で体が動く、そんな気持ちで演技をして参りました。予選、団体、決勝と3日連続で試合に臨むのは初めてで、全ての試合で満足な演技をすることの難しさを痛感しました。次はこの課題を克服できるよう練習しつつ、若い選手の良いお手本となれるよう、今後も努力して参ります。最後になりましたが、ご声援本当にありがとうございました。

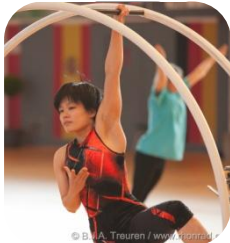
 **高橋 靖彦 筑波大学体操部 院2年** (総合 4 位・斜転 4 位・直転 5 位・跳躍 6 位)



『悔しさと宝物』

「個人でメダルを取る！」という目標を達成できず、非常に悔しい想いをしました。決勝前に跳躍マットの隙間で脚を捻ってしまい、運もありませんでした。久々に涙を垂れ流しました。そして、試合後は国内外問わずたくさんの方から労いと慰めの言葉をかけていただき、再び涙を垂れ流しました。試合結果は、私にメダルを与えませんでした。代わりに素敵な宝物を手に入れていました。自分が必死にがんばる姿を応援してくれる人がいる。素敵です。こんな自分でもがんばれたのは、支えてくれたみなさんのおかげです。本当に本当にありがとうございました。

 **檜皮 貴子 駿河台大学 講師** (総合 10 位・斜転 3 位・跳躍 5 位)



『さいかい』

本大会は、4 年ぶり 5 回目の出場となりました。駿河台大学で「ラート」というスポーツの文化を広めたい思いがあり、今回私は競技を再開しました。この度の挑戦により、練習期間においても、大会当日においても、本当に素敵な時間を過ごすことができました。ドイツで久しぶりに出会った仲間たちとの再会は、私にたくさんパワーを与えてくれました。また、出発時に職場の皆さんからいただいた応援旗を会場で見ると、自分が挑戦した原点を思い出し、気持ちを引き締めることができました。

本当に多くの方に支えていただいた大会となりました。皆様の暖かいご声援、誠にありがとうございました。

 **湧田 舎大 琉球大学 4 年** (総合 12 位)



こんにちは、琉球大学の湧田です。

はじめに世界大会へ行けたことに感謝しています。大会に向けてのサポートや応援してくれた皆さま、ありがとうございました。

今大会では決勝に進出することは叶いませんでしたが、跳躍では練習してきた中で BEST な演技をすることができたと思います。これもコーチとして、補助として一緒に来てくれた弘樹さん、チームのみんな、いつも励ましエールをくれるラート仲間、協会の方々、多くの方々の支えあってのことです。ありがとうございます。

また、元延さんの掲げるチーム輪一クのおかげで笑顔が多く見れたような気がします。

今大会で学び得たことを、みんなに還元しラート界のチーム輪一クをより大きく強いものにしていけたらいいなと思います。

これからもよろしく願います。ありがとうございました。



早田 弘樹 琉球大学 OB(柵七和) (コーチ)



今回の世界大会は、何もかもが初めてづくしでしたが、とてもよい経験をさせていただきました。
日本代表のコーチという大役を預かりましたが自分には荷が重かったかなというのが正直な感想です。海外経験のない自分が選手のフォローをするというのはかなり無理があったのではないかと思います(笑)
それでも、世界のラートというものをこの目で見る事ができたのは今後の自分のラート人生にとってもとてもプラスになったと思います。
次の自分の目標は選手としてシカゴで行われる世界大会に出場することです！



森 大輔 富士電機ホールディングス株式会社(総合 9 位)



『ありがとうございました。』
本大会について温かい応援・ご支援ありがとうございました。個人の競技内容としては、失敗もあり不甲斐ない演技をしてしまったと、多大に反省しています。しかし、これが自身の實力であると実感し、この反省・経験をなんらかの形で今後に生かしたいと強く感じています。今の私にとって、3 種目すべてをこなすことは困難だと考えたこともありましたが、各種目に対応した基礎的な体作り(と言ってもたいした事ではありませんが…)を行い、結果として 3 種目すべて 8 点以上の点数をマークした事については、うれしく感じています。
本大会では日本選手の活躍が目覚しく、現地ではとても興奮しました。後輩達の活躍をその場で見る事ができたのは、本大会のもう一つの大きな収穫でもあります。試合中における補助等のサポートをさせて頂く中、後輩たちの力強さを感じることができました。本当にいろんなことを勉強させてもらいました、心からありがとうと言いたい気持ちで一杯です。



堀口 文 筑波大学体操部 3 年(総合 20 位)



今回初めて世界選手権に出場させていただきました。練習中、「とにかく良い演技がしたい」と自分で自分にプレッシャーをかけてしまい、すぐくつらい時期もありました。しかしあるとき、「応援してくださっている方々が私に期待していることは、結果や点数ではなくて私自身があの大きな舞台上で楽しく演技することだ」ということに気がきました。本番、とくに音楽付き直転の演技中はそれはもう楽しくて夢のような時間でした。また、決勝では先輩方の勇姿を目の当たりにし、とても貴重な経験をしていることを改めて実感しました。約2年前、ラートと出会ったときは「日本代表になること」が目標でしたが、今回の大会を通して「世界選手権で活躍したい」という思いが芽生えていることに気がきました。新しくできた目標に向かってこれからも楽しくラートを続けていこうと思います。最後になりましたが、たくさんのご声援並びにご支援本当にありがとうございました。



護得久 晋一郎 琉球大学 OB(総合 21 位・斜転 5 位)



『世界大会を終えて』
今回もまた、感動にあふれた大会でした。いつもここに書かせていただく感想が同じになってしまいますが、誰もがこの上なく真剣にラートと向き合う時間だからこそ、多くの笑顔、多くの涙が生まれたんだと思います。そんな幸せな時間に身を置けたこと、今日まで支えてくださった皆様に心から御礼申し上げます。
今回の大会では悔しさが残ってしまいました。皆様の応援にこたえられなかったことが何よりの悔しさであり、これから先の何よりの力です。誰よりも強く、誰よりも美しく。かわらぬモットーを胸にまた一から歩いていきます。



三宅 麻衣子 筑波大学体操部 院 1 年(総合 22 位)



『初めて世界選手権に参加して』
直転の曲付き演技は初めてで、どうやって行けばいいのか分からずとても悩み、苦労しました。自分らしさ、曲の雰囲気合う動きは何かと常に考えて試合を迎えました。試合を終えて悔しいと思う事もありましたが、満足のゆく演技をすることが出来たと個人的に感じています。今までに経験した事のない空間で、演技をするチャンスをいただけた事を心より感謝しています。この経験を活かし、次のステップに進んで行きたいと思っています。大会に参加するにあたり、多くの方の協力や励ましを頂きました。ありがとうございました。

(日本選手団結果詳細: <http://www.rhoenrad.jp/pdf/WM2011japan.pdf>)

* * * * * 「あたたかいご支援をありがとうございました。」 * * * * *

この度、第9回世界ラート競技選手権大会日本代表選手団のために、あたたかい応援金を賜りましてありがとうございました。ここに御礼申し上げます。

～ ご支援いただいた方 ～ (五十音順)

大島林子 様、加藤和子 様、金井彩陽子 様、小原圭子 様、小原瑞季 様、立石綾 様、田村憲一 様、田村千佳子 様、西井陽平 様、長谷川聖修 様、檜皮道弘 様、六鹿弘子 様、本村三男 様、本村みどり 様、吉田望 様、吉田由美 様、

Welcome!!!

今年度、長野県に新たにラートの輪が広がりました。松本大学にラート同好会が発足しました。部長の金森さんからメッセージをいただきましたので紹介します。


こんにちは！長野県 松本大学
ラート同好会「Team けろつば」です。



私は、大学での「ニュースポーツ」の授業で初めてラートと出会いました。たった一度の体験授業でラートに魅せられました。一年後のある時、犬飼先生にラート部を立ち上げないかと誘われたとき、わくわくしたのを覚えています。今年度に入り、入学生歓迎会の会場で森更紗さんと立岡さんをお呼びし、ラート演技を見せていただくことができました。この時刺激された1年生6名が部員募集に集まり、晴れて同好会発足となりました。

現在は、森大輔さん・森更紗さん・立岡さん 3 人の贅沢なサポートを得て、一歩ずつ前進しているところです。

メンバーは、過去バレーボール・ソフトボール・テニス・弓道などなどイカツイ？スポーツ体験者の集合体です。

“ガッツ”は負けません。な、チームを創っていきたくて考えています。この夏、合宿に参加して皆さんのお仲間に入れていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

松本大学 2 年 ラート同好会 部長 金森 友紀

【事務局便り】

◎ 「第 9 回世界ラート競技選手権大会」の映像販売のお知らせ

1 式 3,150 円+送料 (DVD)

《お問い合わせ先: 日本ラート協会》

〒187-0023 東京都小平市上水新町 2-27-30

電話: 042-349-2024 FAX: 042-349-2524 e-mail: office@rhoenrad.jp

◎ 今年度の主な行事

- | | | |
|-----------------------|--------------|--------------------|
| ・ 夏季ラート実技講習会 (学生対象) | 日程: 9/1~2 | 場所: 茨城県立中央青年の家 |
| ・ 第 7 回全日本学生大会 | 日程: 9/3~4 | 場所: 茨城県立中央青年の家 |
| ・ 夏季ラート実技講習会 (一般対象) | 日程: 9/24~25 | 場所: 千葉県立手賀の丘少年自然の家 |
| ・ 第 17 回全日本ラート競技選手権大会 | 日程: 11/12~13 | 場所: 東海大学開発工学部 |
| ・ 春季ラート実技講習会 (一般対象) | 日程: 3/3~4 | 場所: 千葉県立手賀の丘少年自然の家 |
| ・ 春季ラート実技講習会 (学生対象) | 日程: 未定 | 場所: 未定 |

【編集後記】

「学生時代からラートほとんどしてないよ〜。」最近そんなメンバーで集まって一緒に練習しました。久々にぐるぐる回って目が回っていたようですが、まだまだ全日本選手権復帰してほくなるような回転ぶりでした。今年の選手権には懐かしい顔ぶれがそろおう…かも。乞うご期待??? もちろん、ニューフェイスも!!! 今から大会が楽しみです♪

ラート協会広報部会委員 但馬 絵美子

